

平成17年度 RR2002課題1, 2, 4合同研究運営委員会 議題
2005年10月25日(火)～26日(水)
気象研究所 講堂(1階)

1日目 10月25日(火) 各人の発表は質疑応答を含む

09:30～ 09:50 (20分)	開会挨拶 文部科学省から挨拶	司会: 野田彰(気象研究所) 課題4代表者
--------------------------	-------------------	-----------------------

全体セッション					
09:50～ 10:30 (40分)	1	各プロジェクトの概要、連携	住 明正	10分	～10:00
	2		丸山 康樹	10分	～10:10
	3		野田 彰	10分	～10:20
	4		松野 太郎	10分	～10:30

10:30～10:45 Coffee Break

セッション 1: 課題1-1 高分解能大気海洋モデルを用いた地球温暖化予測に関する研究

10:45～ 12:45 (2時間)	1	概要紹介	住 明正	10分	～10:55
	2	大気海洋結合効果について	稲津 将	20分	～11:15
	3	温暖化に伴う降水量の変化について	江守 正多	20分	～11:35
	4	新しい高解像度モデルの結果について	木本 昌秀	20分	～11:55
	5	海洋モデルの現況	羽角 博康	30分	～12:25
	6	20世紀再現実験その後	野沢 徹	20分	～12:45

12:45～13:45 昼食 (1階 食堂)

セッション 2: 課題1-2 大気海洋結合モデルの高度化

13:45～ 15:45 (2時間)	1	全体計画の概要	丸山 康樹	10分	～13:55
	2	熱帯低気圧活動に関連する大規模場の変化傾向	筒井 純一	10分	～14:05
	3	高解像度大気モデルWACCMの開発状況	筒井 純一	10分	～14:15
	4	高解像度海洋・海氷モデルの開発	仲敷 憲和	20分	～14:35
	5	高解像度版CCSMソフトウェアの開発	吉田 義勝	20分	～14:55
	6	温暖化による極域への影響/永久凍土の融解	北端 秀行	20分	～15:15
	7	最近出された世界エネルギー需給シナリオのサーベイ	星野 優子	20分	～15:35
	8	全体討論		10分	～15:45

15:45～16:00 Coffee Break

セッション 3: 課題4 高精度・高分解能気候モデルの開発

16:00～ 18:00 (2時間)	1	地球温暖化による熱帯低気圧の変化	吉村 純	20分	～16:20
	2	地球温暖化による梅雨と極端な現象の変化	楠 昌司	20分	～16:40
	3	20kmメッシュ全球気候モデル開発	北川 裕人	20分	～17:00
	4	5km雲解像モデルから1km雲解像モデルへの高度化	吉崎 正憲	20分	～17:20
	5	領域気候予測のための非静力学モデルの開発	藤田 司	20分	～17:40
	6	地球温暖化研究用高精度・高分解能モデルの検証・改良のため観測	中澤 哲夫	20分	～18:00

18:00～20:00 懇親会 (1階 食堂)

2日目 10月26日(水)

セッション 4: 課題2 地球環境変化予測のための地球システム統合モデルの開発

09:30～ 11:30 (2時間)	1	炭素循環グループの進捗状況	河宮 未知生	25分	～09:55
	2	動的植生モデルの開発状況	佐藤 永	15分	～10:10
	3	大気化学グループの進捗状況	須藤 健悟	25分	～10:35
	4	寒冷圏グループの進捗状況	齋藤 冬樹	20分	～10:55
	5	気候モデル改良グループの進捗状況	渡辺 真吾	20分	～11:15
	6	質疑応答		15分	～11:30

11:30～13:00 昼食 (4階 予報・気候輪講室)

総括セッション

13:00～	全体討論 (2階 第一会議室)		90分	～14:30
16:00	-Coffee Break-	4階 予報・気候輪講室	適宜	
(3時間)	全体討論 (2階 第一会議室)			～16:00